



九州中央3市が地域ブランドをテーマに交流



竹田市・豊後大野市・阿蘇市の3市による「第2回九州なかなか地域ブランド交流会」が、九州経済産業局長、大分・熊本両県の観光部長、観光協会長など多数の観光、商工、農業関係者を集め10月26日、内牧で盛大に開催されました。

この交流は、九州中央に位置する3市が、県境を越えて連携し、特産品や観光資源の魅力を引き上げ、それぞれの地域ブランドに育てていくことを目的としています。会場では、亀井創太郎氏の基調講演ほか、3市の代表による特産品の取り組みについての事例発表、また、特産品・郷土料理を持ち寄った意見交換会が半日にわたって行われました。



▲トマトケチャップを全国に広めた(有)「工房阿蘇ものがたり」代表取締役の吉田清二氏が阿蘇市を代表して報告。



全国障害者スポーツ大会フライングディスクで準優勝!

秋田わかすぎ国体に続き開催された第7回障害者スポーツ大会(秋田市、10月13・14日)フライングディスク競技ディスタンス部門で、障害者支援施設阿蘇くんわの里(上西黒川)を利用している早瀬真吾さん(25歳)が、43.4mという記録で、見事2位に輝きました。また、同競技アキュラシー部門(的を狙う競技)でも3位と好成績を収めました。

早瀬さんは、現在、自立の家で生活し、施設で就労移行のため訓練中です。そんな中、競技練習に取り組み頑張りました。高校生の時、バスケットボールで活躍し「ゆうあいピック」で選手宣誓した経験もあるという早瀬さん。今後の活躍も期待されます。



人力車に揺られ白無垢姿で婚姻届提出

11月11日、阿蘇神社で結婚式を挙げた、中園大助さん(蔵原)と中島知穂さんが、そのまま神社から阿蘇坊中人力曾の人力車に乗り市役所まで訪れ、二人そろって婚姻届を提出されました。

白無垢姿で市役所へ来たのは、もちろん今回の知穂さんが初めて。益城町から嫁いでこられました。知穂さん、ようこそ阿蘇市へ!いつまでもお幸せに。



季節の移り変わりを感じながら



阿蘇市健康ウォーキングが11月18日、道の駅・波野「神楽苑」をスタート・ゴール地点として開催され、参加者452人がウォーキングを楽しみました。

これは、歩くことによってもたらされる様々な効果(抵抗力をつける、ストレスを解消するなど)を目的としたもので、3km、5km、10kmのコースに分かれて実施されました。

この日、参加者は家族や友人と談笑しながら、それぞれのペースで波野の自然の中を歩きました。